

デマンド型交通の導入検討地域の選定（案）について

- 1 デマンド型交通の導入検討地域の選定に当たっての検討項目及びその考え方
本市におけるデマンド型交通の導入検討地域の選定に当たっては、三木市デマンド型交通検討部会において承認された下表に示す4つの着眼点を基に、市内10地域を対象とし、5つの評価項目により評価を行った。

表1 デマンド型交通の導入検討地域の選定に当たっての評価項目及び考え方

着眼点	評価項目	評価の考え方
1 地域の移動需要特性	①市民の移動ニーズ	アンケート調査の地域別のデマンド型交通に対する利用意向が高い地域を、導入に適した地域とする。
2 地域構造	②人口及び居住地の分布状況	人口密度が低く、人口の分布が比較的分散している地域を、導入に適した地域とする。
3 財政的制約	③財政負担軽減の可能性	利用者数1人当たりの補助金額が大きい路線バスをデマンド型交通に代替することにより、財政負担の軽減につながる可能性がある地域を、導入に適した地域とする。
4 既存の公共交通に与える影響及び 運送事業の持続可能性	④既存の路線バスとの関係性	公共交通の人口カバー率が低く、既存の路線バスとの関係性が低い地域を、導入に適した地域とする。
	⑤地域ふれあいバスの運行の有無	地域ふれあいバスが運行していない地域を、導入に適した地域とする。

2 デマンド型交通の導入検討地域の選定結果

評価結果は下表のとおりとなり、三木市デマンド型交通検討部会で協議した結果、デマンド型交通の導入検討地域としては、評価スコアの高い「吉川地域」が選定されることとなった。

加えて、吉川地域は地域内完結の形態による「よかたんバス」を従来から運行してきた経緯もあり、他地域に比べ、独立してデマンド型交通を導入しやすい環境にあると考えられる。

以上のことから、まずは吉川地域全域において、デマンド型交通の導入を検討することとする。

表2 デマンド型交通の導入検討地域の選定評価結果

地域名	着 眼 点					評 価 スコア
	1 地域の 移動特性	2 地域 構造	3 財政的 制約	4 既存の公共交通に 与える影響及び運送 事業の持続可能性		
	①市民の移 動ニーズ	②人口及び 居住地の 分布状況	③財政負担 軽減の可能 性	④既存の路 線バスとの 関係性	⑤地域ふれ あいバスの 運行の有無	
別 所	◎	○	○	△		8
三 木	△	△	○		△	5
三木南	○	△	○		△	6
自由が丘	○					2
緑が丘	△		○		△	4
青 山			○		△	3
志 染	○	◎		○	○	9
細 川		◎		○		5
口吉川	◎	◎		◎		9
吉 川	◎	◎	◎	△	○	12

※市内地域を西から東の順に並べ替えている。

◎：3点 ○：2点 △：1点



デマンド型交通の導入検討地域	吉川地域
----------------	------